

令和2年度(2020年度)採用分 第2回 若手研究者海外挑戦プログラム 電子申請チェックリスト(理学系研究科)

* 日本学術振興会HPに掲載されている「作成要領」、「申請者向け操作手引」に従って作成してください。

* 作成後はグレースケールで印刷し不鮮明になっていないか確認してください。

対象	項目	内容	確認
申請資格	右記の要件を全て満たしていること	令和2年4月1日に我が国の大学院博士後期課程に在籍している、あるいは在籍する見込である	
		日本国籍を持っている、または日本に永住を許可されている	
		連続して3ヶ月以上、研究のために海外に滞在した経験がない (申請時において既に研究のために海外に滞在中で、連続して3ヶ月以上海外に滞在する予定の場合申請不可)	
		令和元年度または令和2年度第1回採用分の本事業に採用されていない(※辞退や補欠の場合は応募可能)	
		日本学術振興会特別研究員を対象とした「若手研究者交流事業」の派遣期間と重複していないか	
申請者情報	全 体	指定された項目以外は全て日本語で入力したか	
		漢字はJIS第1、第2水準で入力したか(※それ以外の場合は文字化けする可能性あり)	
		PDFで出力し、入力漏れがないか確認したか(※右下に名前も入っているか確認)	
	⑤専門分野	漢字等7字以内で入力されているか	
	⑥研究課題名	漢字はJIS第1、第2水準で入力し、化学式・数式による表記を避けているか(例「H ₂ O」は「水」と表記する等)	
	⑦氏名	戸籍名:表示された氏名に誤りがないか(※誤りがある場合は速やかに学務課へ連絡)	
		ローマ字:姓は大文字、名は最初1文字のみ大文字で後は小文字か(例 TODAI Taro)	
	⑨国籍	日本国籍以外の者は国名コード表を参照し入力したか。また永住許可の有無を選択したか。	
	⑩生年月日	表示された生年月日に誤りがないか(※誤りがある場合は速やかに学務課へ連絡)	
	⑪大学院 博士課程	「入・進学 予定」となっていないか(※学振メ切日を基準とすること)	
		大学名「東京大学」、研究科名「理学(系)」、課程種別「博士課程(3年制)」を選択したか(※本学理学系以外進学の場合は除く)	
	⑫学歴	西暦・月・大学名等の入力に矛盾がないか(※特に月の間違いが多いので注意)	
		不要な文字は削除し、1行目は省略していないか	
	⑬研究・ 職歴等	「⑫学歴」で入力した西暦・月等と矛盾はないか	
		特別研究員は採用期間、区分、採用年度、受付番号を記入したか(例 2019年4月-2021年3月 DC2採用(31-201911111))	
	⑭派遣～期間	派遣開始日は2020/8/1～2021/3/31の間で、期間は90日以上1年以内になっているか	
	⑮派遣国	国名コード表を参照し選択したか(※アメリカの場合は「米国」、イギリスの場合は「英国」になる)	
	⑯博士における 研究指導者	「所属機関」は「東京大学」になっているか	
		「部局」「部局種別」「職名」は「研究指導者の「所属機関・部局・部局種別・職名」の一覧」で確認して入力したか	
	⑰海外に おける 受入研究者	受入研究者本人から受入についての承諾を得ているか	
		「FAMILY NAME」は全て大文字など作成要領の指示に従って入力したか(例 TODAI Taro R.)	
	⑱評価書作成者	入力内容に間違いがないか再度確認したか(※「評価書」提出後修正した場合は作成者が再提出する必要がある)	
		評価書作成者に「評価書」の作成依頼メールが届いたか確認したか	
	⑳外国での研究 遂行能力について	記入内容については作成要領P6～7を参照し、具体的に記入したか	
		「⑲研究活動における主な使用言語」で入力した言語全てについて記入したか	
	㉑海外における 研究・留学歴	1ヶ月以上海外で研究に従事した場合のみ記入したか。財源も併せて記入したか。	
該当がない場合は「該当なし」と記入したか			
住所の入力	作成要領P4～P5を確認し現住所・所属機関・希望連絡先の3項目全て入力したか (※学振からの郵便物が希望連絡先に届く場合があるので部屋番号や研究室名等は必ず入力すること)		
	希望連絡先に入力したアドレスに学振からのメールを受信したか(※受信していない場合はアドレスに誤りがあるので確認)		
申請内容 ファイル	全 体	指定された項目以外は全て日本語で入力し、10ポイント以上で入力したか	
		指定の様式をダウンロードし、作成時に項目の追加・省略、ページ数を変更していないか	
		全ページの右下に名前(申請者名)を入力したか	
		指定の方法でPDF化したものをグレースケール出力し、誤字脱字がないか、内容が不鮮明になっていないか確認したか	
	3ページ 研究成果等 (※作成要領 P8～P9を必 ず参照するこ と)	全項目共通:各項目内で事項ごとに通し番号があるか(例. ①項目内に 1)、2)、3)等)	
		全項目共通:該当のない項目名は消さずに「なし」と入力したか	
		全項目共通:申請者にアンダーラインがついているか	
		論文発表等:査読中、投稿中は分かるよう明記し、著者が複数の場合最大20名程度になっているか(※「作成要領」P9を参照し削ること)	
		③④発表関係:発表者に○がついているか。また申請者にはアンダーラインがついているか。	
	4ページ	派遣先機関(指導者)との受入準備の状況についても記述したか	
提 出	電子申請システム上で提出後「申請機関受付中」になっていることを確認したか		